

# 福祉情報紙 ふくどん 福井

福井は、町内の福祉に関する情報をひとつにまとめて、福祉団体や施設の紹介をしながら情報提供しています。福祉の情報が井におおもり！



今回表彰を受けた皆さん 左から渡邊さん、泉川さん、外間さん、平安町社協会長

## 第50回沖縄県社会福祉大会にて西原町から4名が表彰される。

社会福祉の更なる発展とともに、社会福祉の動向や今日的課題等の共通理解を深め、今後の沖縄の地域福祉を増進していくことを目的に、10月23日、沖縄コンベンションセンターにおいて第50回沖縄県社会福祉大会が開催されました。本町から以下の4名の方が表彰を受けました。皆様本当におめでとうございます。更なるご活躍を期待致します。

表彰種類	表彰内容	氏名
県福祉大会会長賞	ボランティア功労	外間重子、渡邊政一、泉川静子
県福祉大会会長賞	民生・児童委員永年勤続	玉那覇光子

編集・発行



社会福祉法人

西原町社会福祉協議会

〒903-0111 沖縄県中頭郡西原町字与那城135番地

問い合わせ

TEL 945-3651 FAX 946-6777

URL [www.nisya.net](http://www.nisya.net) E-MAIL [nisya@nisya.net](mailto:nisya@nisya.net)

福祉情報紙「福井」は社協会費、赤い羽根共同募金配分金、寄付金等によって作成されています。

# ～中社連市民フォーラム 知ろう!学ぼう!支え合おう! 発達障害について考える～

本フォーラムでは、教育、医療、福祉、支援、当事者の視点から発達障がい児を取巻く現状・課題について問題提起をすることにより、こうした子どもたちへの理解を深め、子どもたちや保護者への支援について考えることを目的に開催します。



日 時：2007年11月18日（日）午後1時30分開演  
 場 所：ちゃたんニライセンター（カナイホール）  
 参加費：無料（定員400名）  
 対 象：発達障がいについて興味のある方  
 主 催：中部地区社会福祉協議会連絡協議会  
 内 容：講 演：13:40～14:40 「発達障がい児の理解と支援」  
 講 師：西岡 しのぶ 氏（NPO法人 ペあ・さぽーと 副理事長）  
 シンポジウム：14:50～16:50  
 「発達障がい児を地域で支えていくために  
 ～今何が求められているのか～」

**お問合せ**

中部地区社会福祉協議会連絡協議会 事務局  
 （中城村社会福祉協議会 担当者：新垣）  
 TEL：（098）895-4081  
 FAX：（098）895-4180  
 E-Mail：nakashakyo@poppy.ocn.ne.jp



## 移動支援ボランティア大募集！

西原町内に住む知的障がい児の方が、学校から事業所へバス通学をする際のサポートボランティアをしていただける方を探しています！

いずれも年齢・資格等は問いませんので、あなたの出来ることから始めてみませんか？下記の内容で自分の時間と合う方はご連絡宜しくお願いします。

活 動 日：毎週月・火・木曜日  
 活動時間：午後3時～6時（1時間程度）  
 内 容：学校から事業所までバス通学を行う際の移動支援ボランティア  
 お問い合わせは社協まで（担当 呉屋）

## 利用していない車イスをお譲り下さい。

車イスをリサイクル活用し、無料で町民への貸し出しサービスを行っています。在庫が少なくなってきましたので、自宅で不用になった車イスをお譲り下さい。職員が回収に伺います。※破損、さびや汚れのひどい車イスは回収できません。

お問い合わせは社協まで（担当 小波津）



## リフト車を利用しませんか？

町内の65歳以上の方で歩行困難、寝たきり、車イスを利用されている高齢者の方に対して、リフト付ワゴン車で車イスに乗ったまま病院や公的機関などへ、運転手付で無料送迎を行っています。外出や通院に不便を感じている方、1度利用されてみてはいかがでしょうか。詳しくは社協までお問い合わせ下さい。



リフト車乗り降りの様子

# いいあんべ一家コーナー

お問い合わせ 西原町いいあんべ一家  
TEL946-1734  
FAX946-1736

## いいあんべ共生事業(ミニティサービス)~西原ハイツ区~

西原ハイツでは、毎月第2、第3火曜日、午前10時~12時まで、自治会事務所を拠点に対象者11名、協力者5名合計16名と小規模ですが、いろいろな企画を立て楽しく活動しています。主な活動は、毎回の健康チェック、季節に合わせて社会見学や料理講習会、健康講和やマッサージ教室等も行っています。

他地域の老人会との交流も行い、その中で、健康に長生きする為の秘策は何かと聞くと、くよくよしない事、自分に合わせた適度な運動等を103歳、98歳の高齢者の方が話をされていました。活動内容では、一番カラオケが盛り上がり、なつかしい唱歌などをみんなであうたりなど、とても充実した活動をしています。



西原ハイツ区いいあんべ会の皆さん

## 介護予防事業「おりがみ教室」受講者募集

日時：11月22日(木) 11月29日(木)  
12月6日(木) (全3回)

午前10時~12時

場所：いいあんべ一家多目的ホール

講師：日本折紙協会「月桃の会」喜友名愛子氏

対象：西原町在住の40歳以上の方

定員：20名 (先着順)

受講料：無料。但し材料費として1回500円  
(3回で1,500円)

持ち物：ハサミ

募集期間：11月1日(木)~20日(火)  
午後5時まで

申込方法：電話又は直接いいあんべ一家にて  
(担当：稲福)



## 第2期フィットネス教室開催のお知らせ

期間：10月7日~平成20年3月15日  
(毎週土曜日) 祝日除く

時間：初級2時~・中級3時~ 各50分

場所：西原町いいあんべ一家

対象：西原町在住の40歳以上の方

受講料：無料

申込：9月15日~10月30日

5時までに!!いいあんべ一家まで  
(担当 伊野波)



毎週土曜日にフィットネス教室を開催しております。介護状態を予防し、家庭でも出来る運動やストレッチを実施しております。

## ~今日からさっそく介護予防 地域参加の大切さ~

### ★地域活動に参加しましょう★

仕事をしている期間はもちろん、退職後も地域活動に参加する男性は、まだまだ多くありません。しかし、祭りの運営や通学路の交通整理などの自治会活動、音楽や料理など趣味のグループ活動やボランティア活動などの地域活動は、同じ地域に暮らす同年代の人と知り合いになる良い機会であるとともに、新しい楽しみをみつけることができる場でもあります。家に閉じこもらずに、積極的に地域に出て行って、それまでの職業や会社での役職など関係のない、まったく新しい人間関係を築いてみてはいかがでしょうか。



# 知っておこう！生活福祉資金貸付制度

概要	生活福祉資金貸付制度は、必要な資金の融通を他から受けることが困難である世帯に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう支援することを目的としています。	
実施主体	沖縄県社会福祉協議会（窓口業務などは西原町社会福祉協議会で実施）	
貸付対象者	市町村民税非課税及び均等割課税世帯が目安	
	低所得世帯	必要な資金を他から借り受けることが困難な世帯（市町村民税非課税程度）
	障害者世帯	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者の属する世帯
	高齢者世帯	日常生活上介護を要する65歳以上の高齢者の属する世帯
	失業世帯	生計中心者の失業により生計の維持が困難となった世帯

## ●資金の種類

資金種類		内容
①更生資金	生業費	生業を営むのに必要な経費
	技能取得費	就職・技能取得に必要な経費
②福祉資金	福祉費	結婚・出産・葬祭・転居などや就職時の支度、日常生活上一時的に必要な経費
	障害者等福祉用具購入費	福祉用具などの購入費
	障害者自動車購入費	障害者用の車の購入
	中国残留邦人等国民年金追納費	保険料の追納の費用
③修学資金	修学費	高校、大学などに就学するのに必要な経費
	就学支度金	入学に際し、必要なお金
④療養・介護等資金		療養、介護に必要な経費
⑤緊急小口資金		医療費など、緊急に必要な経費
⑥災害援護資金		災害からの更生の経費
⑦離職者支援資金		再就職するまでの生活資金（失業者世帯）
⑧長期生活支援資金		住宅を担保に貸し付ける
⑨要保護世帯向け長期生活支援資金		住宅を担保に貸し付ける



## ●借入するにあたり留意事項

地域の民生委員の相談援助を受けながら借入や償還を行う制度です。

- 他の融資制度（日本育英会奨学金など）を利用できる場合は、それを優先します。
- 収入の多い世帯は、貸付対象とならない場合があります。
- 他の借入金の返済のために借りることはできません。

連帯保証人について

- 原則1名（保証能力を有し、原則として申込人と同一市町村に居住していること）が必要となります。2名以上必要な場合もあります。  
※連帯保証人は、借入申込人の償還が滞った場合、連帯して債務を負うことになります。



## ●離職者支援資金のご案内

概要	生計中心者の失業によって生活の維持が困難となった世帯の為の生活資金の貸付です。
貸付対象	①生計中心者の失業によって生計の維持が困難となった世帯であること。 ※失業前において、生計中心者が家計を支えていた実績が必要です。また、多額の預貯金を保有していないことなどが要件となります。
	②生計中心者が就労することが可能で、求職活動等を行っていること。 ※健康な状態で新たに仕事に就く為の努力をしていることが要件となります。
	③生計中心者が就労することにより世帯の今後の見通しが明らかなこと。 ※生計中心者が就労してもその収入では生計が維持できない場合やあまりにも多額の負債を抱えている場合は貸付対象となりません。
	④生計中心者が離職の日から2年（特別の場合は3年）を越えていないこと。 ※「特別の場合」とは、就労のための技能習得等を行っている場合です。
	⑤生計中心者が雇用保険の一般求職者給付を受給中でないこと。

- 貸付限度額：月額20万円以内（単身世帯は10万円以内）
- 貸付期間：12ヶ月以内
- 貸付金の利率：年3%
- 連帯保証人：原則として2名の連帯保証人
- 貸付の償還（返済）：貸付期間終了後6ヶ月を措置期間（無利子）とします。措置期間経過後、5年以内で償還（返済）をしていただきます。



### お問い合わせ

生活福祉資金貸付制度及び離職者支援資金に関するお問い合わせは、お近くの民生委員か西原町社会福祉協議会まで

西原町社会福祉協議会 電話945-3651  
(午前8時30分～午後5時15分 土・日・祝祭日休み)



**地域への温かい見守りと迅速な対応！**  
**与那城区民生・児童委員のはたらき**  
**与那城区民生・児童委員**  
**塩川初枝・宮城洋子**

与那城区は西原小学校、町立図書館、中央公民館、社会福祉協議会、いいあんべー家、町立保育所、認可保育園、私立保育園といった施設があり、「文教の町」の名にふさわしい住みよい地域です。現在の世帯数は五百三十七世帯で、人口千五百七十二人（平成十九年五月三十一日）で、六十五歳以上の方は二百十名、平均年齢男性三十六・五歳、女性三十七・九歳と若い地域です。

加し、区民の行事について検討し、委員も参加し、地域の活性化に努めています。



与那城区いいあんべーの会のみなさん

を行っていません。主な行事は、夏祭り（盆おどり）、敬老会、新年グートボール大会、学事奨励会などがあり、区の子ども会を支援している役員、中学校でのボランティア「おやじの会」の方々が積極的に活動しています。町内で行われるスポーツ大会、バレーボール、陸上競技大会などで優秀な成績をおさめています。さらに、町内の各地区で行われている「いいあんべー共生事業」は自治会長を中心に毎月二回行われ、三十名程度の元気な高齢者の方々が参加し、和気あいあいと楽しく行われています。男性の方々が多く参加していることは他の区に誇れるかもしれません。

②小中学校で行われる連絡協議

会への参加、③区の定例会への参加④地域の様々な行事への協力、⑤町や社会福祉協議会の諸行事への協力、⑥年六回程度の調理ボランティアなどです。このような活動を通して地域の状況を把握するよう努めています。又、前述の「いいあんべー共生事業」に参加することが困難な方々を私たち二人で見守る「お元氣ですか活動」を行っています。

住みよい地域作りのためには、高齢者のみならず、不登校の傾向のある児童、ひとり親（母子・父子家庭）や障害者世帯への目配りや困窮家庭の調査等様々な支援が必要です。民生委員で対応できないと判断した場合には、関係機関へつなぐこともあります。地域への温かい見守りと迅速な対応で、少しでも住民の皆さんのお役に立てるよう、二人で声を掛け合いながら活動を続けていきたいと思えます。

（次回は、津花波の予定です）

**活動報告**  
**身体障害者協会**

去った九月九日、第三十五回沖縄県身体障害者スポーツ大会がうるま市の石川運動公園で開催されることになっていました。当日は朝から大雨が降り、その中を会場まで行ったものの、到着時には中止との知らせがあり、選手・ボランティア・社協の関係者はとても残念がっていました。玉那覇西身協会長は、また来年がんばろうと決意を新たに誓っていました。

リハビリ友の会では、去る八月十八日（土）に社会見学を行いました。参加者十名で南城市にある薬木園を見学に行きました。いろんな薬草などの説明を受け大変勉強になりました。又、参加者とも交流も深め、とても有意義な社会見学になりました。



リハビリ友の会のみなさん





# 平成19年度はばたきの御歳暮ギフト



毎度はばたきの商品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。今年も授産施設はばたきでは「御歳暮フェア」と題し、お米と珈琲の御歳暮ギフトのご注文の受付・販売を行う予定です。年の瀬の贈り物には授産施設はばたきの御歳暮ギフトを宜しく申し上げます。

## ★御歳暮ギフト商品★

- ・各種つきたての自家精米のお米ギフト
- ・厳選珈琲の詰め合わせギフト

※社会福祉センター内ロビーにてギフトの展示を行っておりますのでぜひご覧下さい。

※お米ギフトの購入にはお米券もご利用になれます。また西原町内であれば無料配達も行っておりますのでぜひご利用下さい。

## ～美味しい新米続々入荷中!!～



お問い合わせ：身体障害者小規模通所授産施設はばたき

TEL：098-945-3651 定休日：土・日・祝祭日

営業時間：9：00～16：00（休憩時間12：00～13：00）

## 御芳志

次の方々から西原町社会福祉協議会へ御芳志がございましたので、紙面にて紹介し、深謝申し上げます。

### ◆社協へ香典返し◆

- ・上原101番地、喜納千代様より20万円（故夫 喜納信明様）（8/31付）
- ・兼久100番地の3、西平イト工様より5万円（故夫 西平向盛様）（9/3付）
- ・与那城242番地の1、城間照子様より10万円（故夫 城間清勇様）（9/11付）
- ・棚原777番地の1、伊波彌三治様より10万円（故母 伊波貞子様）（9/13付）
- ・翁長112番地メゾン丸仲101号、稲福重子様より3万円（故夫 稲福暎男様）（9/14付）
- ・翁長920番地の50、久根次清一様より5万円（故母 久根次カマド様）（9/27付）
- ・小那覇271番地、新川雅佑様より5万円（故母 新川ツル様）（9/27付）

### ◆社協へ一般寄付◆

- ・浦添市勢理客4の21の7番地、三和金属合資会社様より20万円（9/19付）
- ・与那城310番地の3、新垣正明様より105万円（9/21付）
- ・小那覇1151番地、三善建設株式会社（代表取締役 小波津進）様より30万円（10/10付）

### ◆身体障害者小規模通所授産施設はばたきへ寄付◆

- ・兼久100番地の3、西平イト工様より5万円（故夫 西平向盛様）（9/3付）

### ◆お元気ですか事業へ物品寄贈◆

- ・小波津190番地、小波津要企子様より冬瓜、ピーマン、オクラ、キュウリ（9/14付）
  - ・我謝241番地の2、泉川静子様よりかぼちゃ、豆（10/12付）
  - ・我謝241番地の40、玉那覇正之様よりニガウリ、ニラ（10/12付）
  - ・小波津29番地、糸数盛仁様より冬瓜（10/19付）
  - ◆野菜提供ボランティア（小波津盛光）さんより寄贈◆
  - ・へちま、里芋、ニラ、かぼちゃ（9/6付）
  - ・へちま、紅芋（9/20付）
  - ・へちま（10/4付）
  - ・へちま、うりずん、かぼちゃ、エン菜（10/11付）
  - ・紅芋、ニラ、冬瓜（10/18付）
- （お元気ですか事業と緊急的に支援を必要とする世帯に活用させて頂きました。）

